

SDGs新聞

大阪・関西万博
(公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

「調達コード」でもっと地球にも、人にもやさしく

SDGsラジオを讀んでみよう！

例えば、おたのしみ会でみなさんのクラスでは、劇をやるとします。

舞台の飾りつけをしたり、衣装をつくったりするには材料がいりますよね？

これは、世界的なイベント「大阪・関西万博」でも同じで、例えば、パビリオンをつくるには材料を購入する必要があります。

大阪・関西万博では、イベントを運営するにあたり必要なものなどを購入する際には、「調達コード」というルールを守って購入しています。

この調達コードとは、それが環境に悪い影響を与えないか？それをつくっている人の安全や権利は守られているか？などを

SDGsの視点から細かく記したルールのことで、「環境にも人にもやさしい物を選ぶための基準」を定めています。

パビリオンをつくる材料一つひとつにも、地球や人にやさしい物を選ぶ。

みなさんも何か物を買う際には、SDGsの視点から選んでみるのもいいですね。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



2025年開催の世界的なイベント「大阪・関西万博」。世界中の国や地域からたくさんの人が集まり、新しい技術やアイデアが披露されます。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしたパビリオン・展示物を巡る中で、未来の暮らしや医療の技術などを楽しみながら体験できます。また、さまざまな技術やアイデアに触れることは、地球温暖化などの環境問題をはじめ、社会が抱えるさまざまな課題について深く考える機会にもなります。大阪・関西万博ではあらゆる視点から「持続可能な社会の実現」に向けての取り組みを行っており、その中のひとつが「調達コード」の導入です。



提供：(公社)大阪パビリオン

「調達コード」とは、「パビリオンや展示物をつくるのに必要な材料などを購入する際のルール」です。その材料が環境に悪い影響を与えないか？その材料をつくっている人の安全や権利は守られているか？など、環境にも人にもやさしい物を選ぶための基準が定められています。また大阪・関西万博では、この「調達コード」を通して、「環境・人権に配慮したルールに沿って、物を購入すること」が社会に広がり、定着することも目指しています。たとえ小さな材料であっても、その選択が持続可能な未来を支える重要な一歩となります。大阪・関西万博はイベントを開催・運営するために必要な材料すべてにおいて、地球や人に優しいものを選ぶことによって、SDGsの達成に向けて大きく貢献しています。

キーワード

万博

「万国博覧会」の略で、世界中の人々が技術やアイデアなどを発表する国際的なイベントです。

パビリオン

展示会やイベントで使うために作る建物やスペースです。多くの人が集まり、さまざまな展示物を楽しめます。

持続可能な社会

自然環境を守り、資源を大切にしながら、人権や平和も大事にする社会のことです。今だけでなく、ずっと人々が幸せに生きていけるように、みんなで協力することが大切です。

対象ゴール



みなさんにできること！

何か物を購入する際には、一度、SDGsの視点から選んでみましょう。

- 大阪・関西万博ではイベントを通じて、持続可能な社会の実現に貢献している。
- 大阪・関西万博では、イベントの開催・運営にあたり「調達コード」というルールを採り入れている。
- 「調達コード」には、何か物を購入する際の「地球にも人にもやさしいルール」が細かく定められている。

メモ



SDGs ラジオ